



▲手作りタオルを寄贈しました

1月23日、琴丘日赤奉仕団（島山邦子委員長）が、特別養護老人ホーム希望苑を訪れ、手作りの清掃タオルを寄贈しました。

日赤奉仕団は、赤十字のボランティア活動を通じて住みよい地域社会に、という思いで組織されたボランティアグループで、災害救護や献血の推進などさまざまな活動を行っています。

この日は、奉仕団の皆さんが手作りした清掃タオル約100枚を、施設の環境美化に使ってほしいと手渡しました。

島山委員長は、「今後も地域の元気に役立てるよう活動を続けていきたいです。」と話していました。

住みよい地域社会に 琴丘日赤奉仕団



▲毎日の掃除で大事に使います

1月28日、八竜婦人会（牧野トミ会長）から八竜中学校へ手作りの清掃タオルが寄贈されました。

牧野会長と佐々木副会長から「学校をきれいにしてください。」と、生徒代表の相原紫音君と、石井奏羽君に手渡され、二人は「毎日の掃除で大事に使います。より一層がんばって学校をきれいにしたいです。」と受け取りました。

この事業は、今年で48年目となる歴史あるボランティア活動で、牧野会長は、「これからも地域の子どもの力になれるよう、この事業を続けていきたいです。」と話していました。

清掃タオルが寄贈されました 八竜婦人会



▲琴丘保育園

2月1日、町内各保育園では節分の豆まき会が行われました。

琴丘保育園では、園児が手作りの鬼のお面やマスを披露し、自分の中にいるどんな鬼を退治するかを、みんなで話しました。

そこへ突然、ガンガン！と金のバケツをたたく音が鳴り響いて鬼が現れると、驚きながらも手作りの新聞紙で作った豆を「鬼は外、福は内」と投げかけます。

鬼は園児たちの元気にたまらず「まいった降参します。」見事！鬼を退治することができました。



▲金岡保育園



最後は園児たちから、訪ねてきてくれたお礼にと歌の披露が行われ仲良く記念撮影を行いました。

金岡保育園では、なまはげが登場。航空自衛隊加茂分屯基地の皆さんによる「なまはげ太鼓」の演奏も行われました。

大迫力の太鼓演奏となまはげのパフォーマンスが繰り広げられ、はじめは怖がっていた園児たちも最後はすっかり仲良しになりました。園児からお礼にと手作りの手紙カードが手渡されると一緒に記念撮影をしたりと、楽しい時間を過ごしました。

豆まきで 悪い鬼を退治！